



しゃちほこだより

(第2号)



～ご挨拶～

令和2年度が始まり、当管区更生支援企画課も2年目に突入しました！！
昨年度は、多くの皆様に御支援と御協力を頂き、様々な取組を実施することができたことを改めて、感謝申し上げます。

本年度も、日頃から再犯防止に御協力をいただいている地方公共団体、民間協力者の皆様とともに、国・地方・民間連携による「息の長い支援」を実施させるべく、邁進して参りますので、本年度も、よろしくお願い致します。

・・・再犯防止対策に関する世論調査・・・

平成30年11月に内閣府から公表された「再犯防止対策に関する世論調査」の一部を紹介します。

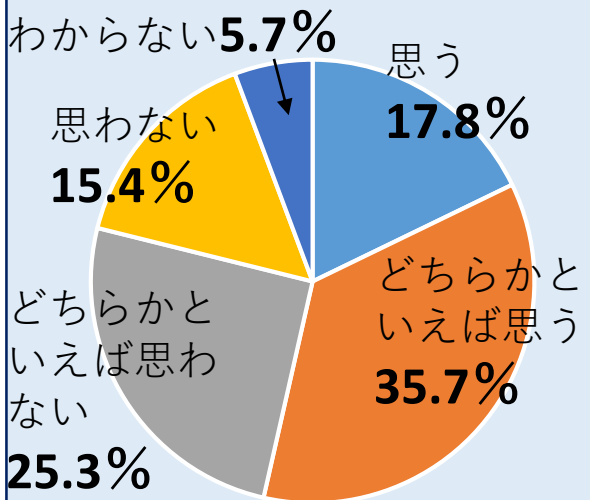
調査対象：全国18歳以上の日本国籍を有する者3,000人

(有効回収数1,666人) 回収率55.5%

調査期間：平成30年9月20日～9月30日 (調査員による個別面接聴取)

調査目的：再犯防止対策に関する国民の意識を把握し、
今後の施策の参考とする。

☐ 犯罪をした人の立ち直りに
協力したいと思いますか？



協力したいと思わない理由は

どのように接すれば
よいかわからない
(44.9%)



犯罪をした人と関
わりを持ちたくな
い(35.5%)

自分や家族の身
に何か起きない
か不安(43.0%)

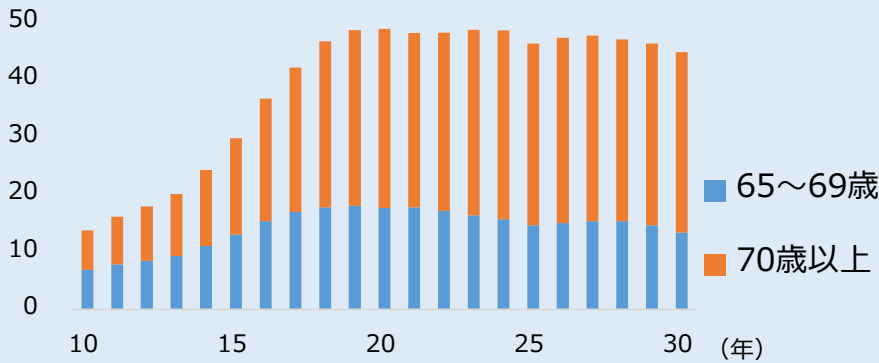
☐ 地方公共団体に求める
施策は？



～高齢者犯罪について～

■ 高止まりの高齢検挙者数 窃盗・万引きが多数

刑法犯検挙人員中の高齢者数



平成30年版犯罪白書では、「進む高齢化と犯罪」との特集が組まれました。ここ15年ほど犯罪の認知件数は減り続けていますが、高齢者(65歳以上)の刑法犯検挙人員は、平成20年までの10年間で急増した後、高止まりしています。高齢者の占める比率を見ると、平成10年の**4.2%**から平成29年の**21.5%**(平成30年は21.7%)に上昇しています。

罪名別に見ると、**窃盗が7割超**を占めていて、そのうち、**万引きが顕著に多**くなっています。女性は、万引きの割合が極めて高く、65歳～69歳で全体の約7割、70歳以上で8割を超えます。

また、**窃盗の70歳以上の検挙人員**を見ると、平成24年をピークに減少傾向ではあるものの、平成10年と平成29年を比べると**約4.5倍**の約2万4千人と、著しく増加しています。(平成30年を比べても約4.5倍)

(平成30年版犯罪白書)

■ 高齢万引き事犯者の特徴あれこれ



食料品が約**7割**



窃取物品金額は**千円未満**が**4割**



被害店舗は、非高齢群より**平素から客として来店・万引き**での検挙歴がある店の割合が高い



女性の動機の1位 **節約**が約**8割**,

男性の動機の1位 **自己使用・費消目的**が約**6割**

～矯正における高齢受刑者等の社会復帰支援～

主な取組

- 刑事施設・少年院内における福祉的支援
- 福祉的支援を必要とする刑務所出所者等に対する特別調整

現状

矯正施設における支援

- 刑事施設で高齢・障害者に対する**社会復帰支援指導プログラム**を実施
- **87**の矯正施設に社会福祉士を配置し、被収容者に福祉的支援を実施

特別調整

- 特別調整終結人員：**698人**(H30年度)
→ 出所出院までに受入先を確保した数：**451人**
→ 出所出院までに受入れ先を確保できなかった者のうち、出所後も継続して調整し、受入先を確保した数：**109人**

再犯防止に関する講演や研修なども実施しておりますので、いつでもお電話下さい！！



名古屋矯正管区更生支援企画課 TEL: 052-971-6003(直通)

Mail: kouseishien-nagoya@cccs.moj.go.jp

ホームページ URL: http://www.moj.go.jp/kyousei1/kyousei08_00106

